## 第47回 生産地における軽種馬の疾病に関するシンポジウム プログラム

主催:日本中央競馬会(JRA)

開催日時: 令和 元年 7月 11日 (木) 10時00分~15時00分

開催場所:静内エクリプスホテル 2F (日高郡新ひだか町静内吉野町 3-1-1)

<開 会>

<開会の辞> 山中 隆史(JRA 馬事部防疫課) <開会挨拶> 横田 貞夫(JRA 馬事担当理事)

oシンポジウム 1 H28-30 年度 生産地疾病等調査研究 (10 時 10 分 $\sim$ 11 時 05 分)

「競走期に影響を及ぼす若馬の発育期整形外科疾患に関する調査(2期)」

座長:前田 昌也(日高軽種馬農業協同組合)

1) 若馬に発生する骨軟骨症

○佐藤 文夫 (JRA 日高育成牧場)

2) 大腿骨遠位内側顆の軟骨下嚢胞性病変(Subchondral Cystic Lesions)に関する調査

○安藤 邦英 (軽種馬育成調教センター)

3) 大腿骨遠位内側顆 SCLs に対する螺子挿入術の有用性

o宮越 大輔 (NOSAI みなみ)

4) ウォブラー症候群に関する調査

○池田 寛樹 (日高軽種馬農業協同組合)

○シンポジウム 2 H28-30 年度 生産地疾病等調査研究(11 時 15 分~12 時 00 分) 「馬感染症のサーベイランスおよび疫学調査」

座長:近藤 高志 (JRA 競走馬総合研究所)

1) ウイルス感染症のサーベイランス

○辻村 行司(JRA 競走馬総合研究所)

2) 細菌感染症のサーベイランス

○丹羽 秀和(JRA 競走馬総合研究所)

3) Broad-range PCR 法を用いた子馬敗血症および感染性関節炎起因菌の同定

○上野 孝範(JRA 競走馬総合研究所)

o一般講演 (13 時 00 分~14 時 45 分)

遺伝学・臨床

座長:川崎 和巳 (JRA 馬事部獣医課)

1) 競馬サークルにおける'遺伝子ドーピング'の危機とその対応策

○草野 寛一 (JRA 栗東トレーニング・センター)

2) サラブレッド大腿骨遠位内側顆軟骨下嚢胞様病変の家系別発症傾向に関する調査

○前田 昌也(日高軽種馬農業協同組合)

3) 競走馬における遺伝子検査の現状と将来性について

○永田 俊一(競走馬理化学研究所)

4) 尿管結石症のサラブレッドの一治験例

○鈴木 吏(社台ホースクリニック)

感染症・繁殖

座長:山中 隆史(JRA馬事部防疫課)

1)繁殖牝馬における Lawsonia intracellularis の抗体の保有と子馬への抗体の移行

o荒川 雄季 (NOSAI みなみ)

2) 過去5年間の馬の流産の発生状況

○武智 茉里(北海道日高家畜保健衛生所)

3) JRAトレーニング・センターへの馬鼻肺炎生ワクチン導入の効果

○坂内 天(JRA 競走馬総合研究所)

<閉会の辞> 平賀 敦(JRA 競走馬総合研究所)